



新型コロナウイルス感染予防対策への事業

令和2年になり、中国武漢で発症し、世界中に感染拡大した新型コロナウイルスは日本国内でも1月末頃から感染者及び死亡者が増え続け、4月には国家緊急事態宣言が発令されるなど、社会生活、企業活動に深刻な影響を及ぼし、多くの規制を余儀なくされました。自ずと世界・日本のロータリー運営や活動も影響を受け、事業・イベント・研修会・例会の中止に至り今日まで続いています。

こうした中、地域社会に何かお役に立てる事業を起こしてみたらどうかという声が上がりました。3度の理事役員会にて様々な企画が提案され、審議の結果、会員在住地の常総市、つくばみらい市に対して以下の事業実施に至りました。

常総市に次亜塩素酸水精製器を贈呈 令和2年4月28日(火)



15名のメンバーが集まり、常総市長に目録の贈呈式後に記念撮影。シャッター瞬間のみ、マスクを外しています。現在では次亜塩素酸水効能について様々な見解が報告されていますが、5月2日より常総市役所本庁舎、石下庁舎、両地区の公共施設においてテーブルや生活用品への消毒液として配給しました。

「未来チケット常総」への協賛

支援方法 支援の方法は2通りあります

CAMPFIRE(キャンプファイヤー) 未来チケット常総 プロジェクトページへアクセスし、ご希望のリターン(返礼品)を選択してください。

 **CAMPFIRE** 未来チケット常総 プロジェクトページ
<https://camp-fire.jp/projects/view/281569>



常総青年会議所、常総市商工会青年部主催の事業を協賛。詳しくはQRコードにて参照。

次亜塩素酸水を配給

令和2年5月2日(土)



つくばみらい市にアルコール除菌 500ml.ボトル 1,000 本、
フェイスシールド 2,000 枚を寄贈

令和2年5月29日(金)



新型コロナウイルス感染の終息とワクチンの開発までは未だ歳月を要するようで、ウイルスとの共存をいう捉え方さえ叫ばれています。感染拡大防止のためにロータリークラブとして何ができるか、何をしていくか、そのための奉仕活動は次年度へも引き継いで行かねばならないと思います。写真提供：瀬戸会長、大澤、石塚(克)、常総市

編集：石塚(克)